

*Pumps!*

**FUJIMARU**

**PH処理設備（中和処理設備）**

**【ユニットタイプ】**

**FPH-20シリーズ**

**富士丸産業株式会社**

- コンパクトなユニットタイプ (L2200×W1600×H1660)
- 処理能力は毎時20m<sup>3</sup>で連続運転処理が可能
- ユニック車にて簡単設置 (本体重量約840kg)



希硫酸タイプ  
FPH-20K

硫酸バンドタイプ  
FPH-20R

苛性ソーダタイプ  
FPH-20KS

中和処理方式として、**アルカリ中和処理**としての、

- ① **希硫酸タイプ** (強アルカリ原水におけるPH処理)
  - ② **硫酸バンドタイプ** (希硫酸が使用できない場合の代用として)
- また、**酸中和処理設備**としての
- ③ **苛性ソーダタイプ** から選択できます。

#### あんしん機能

- 処理水PH値が設定値範囲外となった場合には、流入側の原水ポンプを自動停止させ運転を止めることができます。(但し、条件設定が必要となります)
- 異常時の回転灯接点、無電圧接点の出力用端子台も付属。

1

2

3



4

5

6

1



流入口タケノコ (2インチ)

2



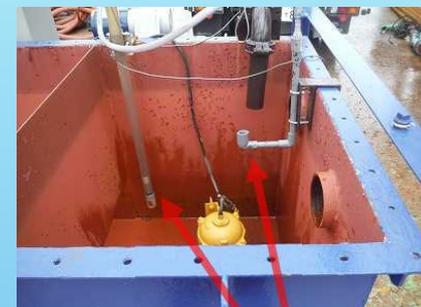
中和剤添加ポンプ  
(ダイヤルにて添加量調整)

3



薬品槽 (ポリエチレン)  
100L

4



中和反応槽  
中和剤注入部  
PH測定電極

5



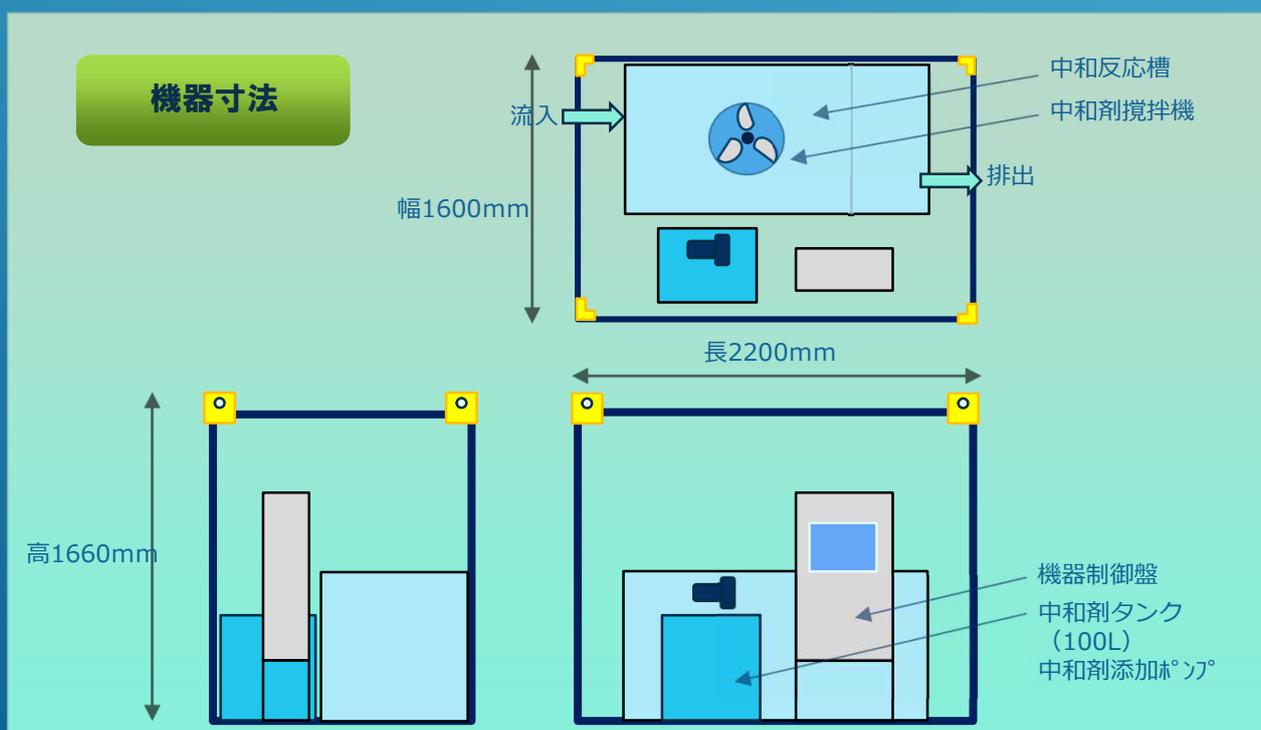
操作簡易な処理装置制御盤  
PH指示計×1、放流PH記録計×1

6



放流部  
放流部は水中ポンプ方式  
もしくは4インチホースタケノコによる自然放流方式

機器名称	PH処理設備 FPH-20シリーズ
処理量	10～20m <sup>3</sup> /毎時
処理方式	希硫酸方式 / 硫酸バンド方式 / 苛性ソーダ方式
運転方式	連続運転型 流入PH値を常時モニタリングし、設定したPH値を超過した場合に中和剤を自動添加及び攪拌し、PH値を中性化する。処理後PH値はチャート紙に印字記録する。
処理可能PH値	希硫酸方式：PH上限12
	硫酸バンド方式：PH上限10程度
	苛性ソーダ方式：PH下限3
中和剤槽	100L（ポリエチレンタンク）
概算設備寸法	L2200×W1600×H1660 mm
機器重量	840kg（本体重量） ※約2540kg（運転重量）
電気容量	2.5KW ※4.0KW（放流ポンプ使用時）
その他	処理不良時：回転灯用端子及び警報用接点



Pumps!

**FUJIMARU**

**富士丸産業株式会社**

<http://www.fujimaru.org>